

新半田病院への交通アクセス調査特別委員会会議録

平成31年2月20日(水)

午後 1時48分 開 会

○中川健一委員長

ただいまから、新半田病院への交通アクセス調査特別委員会を開会します。

協議題1、調査事項についてを行います。執行部から阿久比町との話し合いの結果についてご報告をお願いします。

○村瀬浩之土木課長

2月7日、14日の2日間にわたり、阿久比町と協議をしました。病院建設に係る要望と合わせて環状線の早期実現も含めた形で救急搬送経路の確保に向けた協力支援について、半田市と阿久比町合同で要望を愛知県知事に行いたいという申し入れをしました。それに対し、阿久比町からの回答としては、1月18日に両首長で会って話し合いをした時に確認した「暫定道路整備に関しては協力します」というのが回答です。もう1点は、「新半田病院を含めた要望については半田市で行ってください」という回答をいただきました。今後としては、救急搬送経路の詳細は阿久比町と消防と協議をし、必要に応じて新病院建設に係る要望事項と合わせて県知事要望を行いたいと考えています。報告は以上です。

○中川健一委員長

ただいまの報告に対して質疑がありましたらお願いします。

○村瀬浩之土木課長

補足として、暫定道路の話については、阿久比川に新たに橋を架け、野崎交差点まで名鉄の下をくぐり、救急搬送ができる道を確保しようという話になっていましたが、前回の委員会の中で、議員からそもそも暫定の道に何億もかけて作るべき道路なのかという話もありました。そのことで、その後消防と協議し、救急車で患者を搬送するのにくねくねと曲がった道では搬送できないとしていた考えを変え、現状の道路修繕で対応できないか確認しました。その方向で考えることは可能だが、現状の道路は急勾配や細い道から直角に曲がらなければならぬ箇所支障が出る可能性があるため、そのような箇所の最低限の修繕を行えば救急車が通れるのではないかと消防に検討していただいています。現在、そのような方向で消防と調整しているところです。阿久比町との話の中では、半田市長と話を決めて決めた暫定道路の整備については協力することが基本です。名鉄を高架化し、その結果環状線を野崎交差点で平面交差するという方向では阿久比町長も理解を示していますが、それを公表し阿久比町として高架を進めていくところまでは合意をいただいているものではないので、阿久比町は全く協力しないところから暫定道路整備については協力していただけた話をしていただけましたので、私どもとしてはその方向で上手く調整していくべきと考えており、詳細については今後阿久比町と協議していきますというところで落ち着いています。

○中川健一委員長

現時点で、要望書の件はどうなるのでしょうか。

○村瀬浩之土木課長

要望書については、許認可などの病院全体の要望をする中で、救急搬送経路で例えば橋が

必要であるとなった場合は愛知県も関わることになるので、暫定道路も要望書の中に入れていきます。愛知県に協力いただく必要のないもの、阿久比町と半田市だけで話が済んでしまうような内容であれば、そこまでの要望書には上がってこないのかなと思います。暫定道路が固まってきたところでどのようにするかは考えていきたいと思っています。

○山本半治委員

暫定道路で心配なことは、名鉄のアンダーの道路が心配だがそのあたりをどのように考えていますか。

○村瀬浩之土木課長

どれくらいの高さが必要かについての具体的な数字は、今後協議して名鉄に判断していただかなければなりません。救急搬送のために必要である旨は伝えており、全面的に協力していただける話はいただいていますので問題はないかと思っています。クリアしなければならない高さによっては、費用が変わっていきます。救急車の高さについて車両は変えられませんが、アンテナは変えられないか消防と話を詰めているところですので、それも含めてどれだけの改良が必要か判断していかなければならないところでもあります。

○中川健一委員長

当初、阿久比町長が愛知県の建設部長への要望書でどうだという話があったかと思いますが、その件はどうなっているのでしょうか。

○村瀬浩之土木課長

そのように阿久比町長が発言された意図としては、暫定道路の要望をしていきたいと思いますという話で、愛知県に要望する内容としては阿久比川に橋を架けること等の手続き上の話であるとしているため、建設部長や知多建設事務所長宛になるのではないかという話でした。

○中川健一委員長

この件を踏まえて、何か変更はあったのか。それとも特になかったのでしょうか。

○村瀬浩之土木課長

暫定道路の内容がどういう形になるかで、要望先も変わります。もしかすると、愛知県に要望するまでもないことになるかもしれません。

○中川健一委員長

その他に、ご質疑あればお願いします。

○鈴木幸彦委員

現状ある道路の改良で暫定道路ができるのではないかという話がありましたが、島田橋を広げる等そういった方向性もあるということでしょうか。

○村瀬浩之土木課長

消防にこの話をさせていただき、既に実際に救急車を走らせ、消防長などが患者スペースに乗り試していただいています。幅については足りていますが、どの部分を改良しなければならないかを挙げていただくようお願いしています。

○中川健一委員長

その他にある方はみえますか。

【発言する者なし】

では、もう一度図を見て説明していただいてもいいでしょうか。

○村瀬浩之土木課長

一ノ草病院から阿久比川にぶつかり、南に少し行き島田橋を回って名鉄のアンダーを通り野崎交差点に行く。当初は、まっすぐな道しか考えていませんでしたが、現状の道を最低限改良すれば大丈夫と思います。高低差や急なカーブを緩めなければなりません。消防からもそのような話をいただいていますので、いけるのではないかと思います。ごんごろ緑地を改良するなどの方法もあるかもしれませんが、それはそれで費用がかかってきます。例えば、水路があるところに擁壁を建てようとするとなん千万円かになってしまいますので、最低限の費用で救急車両が通れる道が確保できればいいかと思っています。

○新美保博委員

現在、別件で工事している仮設道路なら勾配も線形もいいと思いますが。

○村瀬浩之土木課長

将来的には、建物が建つ予定のようですので、例えば東に抜ける形にしなければならないかもしれませんね。

○成田吉毅委員

そういう話なら、愛知県にそのような要望をしなければならないですよ。

○村瀬浩之土木課長

要望の中に含めていきたいと思います。

○新美保博委員

こういった形にするだとか具体的な話は行政でやらしてもらえばいい。私たちが言いたいことは、命の道を作ってもらえばいい。今日の話は、要望書に何を書くかであって、新病院開院までに命の道を作ってくださいがメインだ。要望はそれだけでいいと思うが、要望先を誰までにすべきなのかは考えなければならない。そもそも環状線ができていればこの話はなくていい。病院移転も重なったから一緒に解決しようということ。今考えている現状の橋や道を改良する方法は、環状線の暫定道路とみるのか、当初考えていた新規で橋を架け、まっすぐに下す道を環状線の暫定道路とするのか。あくまで環状線の暫定として、愛知県がやる道路だと思っている。環状線はすぐにはできないから暫定でと愛知県にはしっかりと要望していかなければならないと思う。そこをみんなで決めなければならない。

○中川健一委員長

前回の特別委員会の話では、議会としては知事要望を出します。知事要望の内容は、名鉄の高架を早くやるべきだという点と環状線を作ってくださいの2点でした。鉄道高架のことは、あくまでも阿久比町がその前提での話なので、委員会としては早期環状線完成を知事に要望したいということです。

○新美保博委員

名鉄が上がるか、環状線が上がるのかの話はここに要望する必要はない。ここに命の道を作ってほしいということだ。環状線を作ってほしいけど、時間的に難しいだろうから暫定でもいいからという話。当局は当局で進めて、半田市議会はとにかくどんな道路でもいいから道を確保したい。今までの経緯も含めて話して、知事に持っていけばいい。

○中川健一委員長

阿久比町長の協力がそこまでは得られないということと2月7日と14日の話で分かりましたので、半田市議会としては県知事に対して環状線を作ってくださいということと、難しいのであればそれに代わる道路を作ってくださいという2段仕掛けの要望を持っていきます。

というのが新美委員の意見でよかったですよね。このようなご意見がありました。皆さんはいかがでしょう。県会議員がどのように仰るかわかりませんが。

○山本半治委員

市議会としては、環状線を早く通してほしいということですよ。難しいならどうのこうのと暫定道路のことまで言うべきなのだろうか。県知事には環状線の早期完成だけでいいような気がします。具遺体的にどうなるかわからないです。

○新美保博委員

環状線を早期に完成させてくださいという要望だけだと、阿久比町は乗ってくるだろうか。

○村瀬浩之土木課長

わかりませんが、ないかもしれません。

○新美保博委員

半田市議会の特別委員会としては、とりあえず議長に預けて、市議会みんなで要望するべきだと思っている。そこでの発言は、早期に環状線を作ってくださいと言ったところで、県知事はできませんと言うだろう。地元である阿久比町の協力が得られますかと聞かれるはずだ。6年後に新病院が運動公園付近に移転するわけだから、何らかの道を作ってもらわなければ困るのです。阿久比地なのに、半田市がどうこうできるかという問題。

○中川健一委員長

要望書の件と具体的な暫定道路について、とりあえずの作戦は分けて考えないといけない気がします。

【「休憩にしてください」との声あり】

しばらく休憩します。

午後 2時18分 休憩

午後 2時48分 再開

○中川健一委員長

会議を再開します。ただいまの休憩中で決まったこととしては、予定どおり3月6日に委員会報告を行います。最終報告ではなく、中間報告とし、当面特別委員会が開けるようにしておきます。環状線早期完成についての県知事に対する要望書を半田市議会として持っています。委員会報告後に県会議員等と相談して日程調整します。できれば選挙前に持っていきたいです。持っていった後に回答をいただかなければならないものですから、特別委員会は最大議員の任期末4月30日まで存続させます。また、委員会報告案と知事への要望書案は、事務局から皆さんに送付しますので、中身を精査していただき、特に大きな問題がなければ、報告と要望をしますし、大きく変わるようでしたら、改めて特別委員会を開催します。以上の内容で、何かございますか。

【発言する者なし】

形式的には、議運を通さなければならないことなので、手順を踏みたいと思います。

○新美保博委員

確認です。その議運では、3月6日に中間報告し、半田市議会として要望書を出しに行くことの了解でいいのか。議運に諮ったら、要望はしなくていいという話になってしまうのか。それは、きちっとそれぞれの会派で確認しといてくださいね。

○中川健一委員長

新美委員の仰るとおりでよろしいですね。

【「はい」との声あり】

その他にはございますか。

○村瀬浩之土木課長

先ほど、お話をさせていただいた暫定道路をどういう形にするか消防と話しているとお伝えしましたが、委員会報告の提言の3点目ですが、具体的に新たに橋を架けてと書かれていますので、救急車両が通れるような道であるような表現にできないでしょうか。「…野崎交差点の間において、阿久比川への新たな暫定道路の設置や既存の橋梁の改良、名鉄河和線アンダーパスの改良等により、救急車両が…」などに変えてはいかがでしょうか。

○中川健一委員長

しばらく休憩します。

午後 2時53分 休 憩

午後 2時55分 再 開

○中川健一委員長

会議を再開します。土木課長から提案があったように委員会報告の一部を修正することでよろしいでしょうか。

【「はい」との声あり】

それではその通りに修正します。まだ時間がありますので、もう一度みなさんに見ていただいて、大幅変更がある場合は改めて委員会を開催します。その他にございませんか。

【「なし」との声あり】

その他を議題とします。何かある方はお願いします。

【「なし」との声あり】

ないようですので、以上で本日予定しました議事はすべて終了しました。これで新半田病院への交通アクセス調査特別委員会を閉会します。

午後 2時55分 閉 会